

警察庁によると、2023年の刑法犯少年の検挙人員は1万8949人で前年比4062人の増加。罪種別では窃盗犯、年齢別では16歳が最多。特別法犯少年全体の検挙人員は5033人で前年比394人増加、そのうち大麻事犯は前年比310人増加の1222人と過去最多を記録しました。

次のような行動の変化には要注意。①服装や髪形が派手になる②

## 非行の前兆に注意を

行き先を言わずに外出したり、帰宅時間が不規則になったりする③夜遊びや外泊が増え、言葉遣いが悪くなる④嘘をついたり家族との会話を避けたりする⑤スマホの使用頻度が

増え、親と顔を合わせたがらないなど。

非行を防ぐには、地域の皆様が厳しくも温かく見守り、時には注意することも大切です。「大人の目」があることを伝えましょう。

防犯一口メモ